

4 VERSアプローチの特徴

1. ビジネス改革としての取組

課題洗い出し + 指針策定チーム構成員：

- Ernst & Young
- CSIRO (Commonwealth Scientific and Industrial Research Organisation)
- Michael Vitale (professor, Melbourne University)

2. Recordkeeping (レコード～アーカイブズ一貫) の視点

レコード/情報の管理論の観点からの一貫性、連続性

3. 文書作成現場の負担軽減への視点

現場で受け入れられるため、VERSの厳密な基準等を意識させない操作
メタデータの一部自動付与とプルダウンからの選択による付与

4. 関係者巻きこむ体制づくり

州全体： PROVのリーダーシップ + 各省担当者 による運営委員会
各省内： 省内担当者 + パワーユーザー



【参考文献等】

- Victorian Electronic Records Strategy (website)
<https://www.prov.vic.gov.au/recordkeeping-government/a-z-topics/vers>
- Public Record Office Victoria Advice to Victorian Agencies, Advice 9, Introduction to the Victorian Electronic Records Strategy (VERS) PROS 99/007 (Version 2)
https://www.prov.vic.gov.au/sites/default/files/2016-06/Intro_VERS.pdf
- Howard Quenault, 'VERS implementation project at the Department of Infrastructure, Melbourne, Australia', *Records Management Journal*, vol 11 no 2, 2001
- 藤吉圭二「電子ネットワーク時代の組織記録：オーストラリア・ヴィクトリア州のVERSを事例として」、『高野山大学論叢』第41巻、2006年
- 水垣源太郎「オーストラリア・ヴィクトリア州のVERSプロジェクト：電子ベースの包括的行政記録管理システム」、『自治体チャンネル+』平成19年7月号、2007年
- 藤吉圭二「電子政府定着への取組み：オーストラリア・ヴィクトリア州政府を事例として」、『高野山大学論叢』第48巻、2013年

